

技 術 評 価 書

株式会社住宅構造研究所 殿

2015 年 9 月 2 日付けで貴社より依頼のあった下記について、当協会に組織した住宅等防災技術評価委員会（委員長：大橋 好光 東京都市大学工学部建築学科教授）において検討した結果、別紙技術評価報告書のとおり、耐震性の向上に有効な補強工法であると評価します。

一般財団法人 日本建築防災協会
理事長 坂 本 功



1. 評価番号

DPA-住技-21B-2

2. 件名

「筋かい補強壁ガーディアンシールド工法」

3. 技術評価事項

「筋かい補強壁ガーディアンシールド工法」の技術評価資料に示される適用範囲、設計方法、施工方法、性能、使用材料、設計者・施工者の要件及び品質管理方法の妥当性

4. 評価取得日

DPA-住技-21 2008 年 3 月 17 日

DPA-住技-21-1 2010 年 9 月 29 日

5. 評価書の有効期間

更新前：2015 年 9 月 28 日まで

更新後：2020 年 9 月 28 日まで（2020 年 1 月 31 日から）

なお、2015 年 9 月 29 日から 2020 年 1 月 30 日までの期間については、更新の審査中であったため、旧評価書を有効として扱った。